

『好き』からはじめようか

盛夏の候、ますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

私は常々「好き」「きれい」は自分のなかの一番重要な問題として捉えています。何故なら、大好きなことをやれば、人はとても幸せになるからです。幸せな人には、多くのチャンスが訪れます。それは、人は、真剣に人生を生きている人、頑張っている人を応援したいと思うからです。例えば、車が本当に好きで車を売っているディーラーと、自分の販売成績を上げることにキュウキュウとしているディーラーと、どちらの人から車を買いたいと思いますか。



専務取締役 吉田治伸

たくさんの「幸せ」はまず「好き」から始まるのです。

しかし、この「好き」「きれい」というのは実は、大変微妙な関係にあると思います。何故なら、「好き」「きれい」は気の持ちようで大きく変化するからです。私は、昔クレームが大嫌いでした。面倒くさいし、腹立つし、損するからです。クレームが起きた原因に対してプンプンしながら謝っていました。しかし、今は、大好きです。起きた原因を直す事ができるし、うまく処理できればお客様の評価は上がることもあります。普段、何もなければ用のない私が売り込める最大のチャンスです。今では、「よし、いっぱい損するぞ」と意気揚揚と謝りにいきます。

要は、プラス思考でものが考えられるかどうかです。「きれい」のなかにたくさんある「好き」の要素を見つけられるかどうかで人生は大きく違ってきます。

皆さんは、お仕事は好きですか？

会社のことは、好きでしょうか？

会社のことを好きになってもらう為に色々な事をしたいと思っていますし、意見をいただきたいと思っています。ただ、思う事は、「仕事が好き」と言う人と共に会社を伸ばしていきたい、そんな事を思っています。